



開田小学校だより



令和6年 4月30日(火) 文責：草間隆志

学校HPも
のぞいてください

4月25日(木) 馬耕

木曽ケーブルテレビ放送日

5月2日(木)～

ウィークリーきそ

※詳細はケーブルテレビ

のHPをご覧ください。

晴天の空の下、5年生が馬耕を体験しました。今年も木曽馬の里の中川さんが快く引き受けてくださいました。木曽馬の若菜ちゃんは、馬耕を何度も経験しているベテランです。

5年生の子どもたちは、こども園の園児たちの声援を受けながら、開田小学校ならではの体験を楽しんでいました。



まずは、自分たちで鍬を持ち、耕してみました。思うように深く掘ることができないのか、徐々に振りかぶりが大きくなってきました。黙々と耕しながらも、途中で腰をトントンしたり手首を振ったりする姿が見られました。

昔の人は(田んぼの仕事を)全て手でやっていて、すごいと思いました。



いよいよ、馬耕体験です。木曽馬の若菜ちゃんは、涼しい顔で田んぼを起こしていきます。子どもたちは鍬を左右に傾けて若菜ちゃんの進む方向をコントロールしますが、その力に圧倒されて、どちらかという若菜ちゃんにコントロールされていました。

やっぱり、馬の力はすごいなあと思いました。



木曽馬の若菜ちゃんに負けじと、子どもたちが力を合わせて鍬を引っ張ってみました。その姿は、子ども対鍬の綱引きそのものです。一人で引っ張ったときには全く動かなかった鍬は、5年生みんなの力で勢いよく動き出しました。

馬に手伝ってもらったほうが楽でした。お米が元気に育ってほしいです。

4月26日(金) 参観日



1年生

国語「はなのみち」の劇を発表しました。教科書にはない会話文を考えたり花の道の装飾をしたり、子どもたちの工夫が随所に見られました。



3年生

国語辞典の使い方を学びました。「深い」と「太い」ではどちらが先に出てくるのか、「カード」や「シール」などの片仮名はどのように調べればよいのか等、実践を重ねて身に付けました。



5年生

会意文字、象形文字など、漢字の成り立ちを学びました。そして、「自分の名前の漢字の成り立ちを調べよう」という学習問題に意欲的に取り組んでいました。



2年生

国語で「大事なことを落とさずに話したり聞き取ったりする」ために、絵を見て“どこで、どんな人が、何をしているか”という観点で文を作る活動をしました。

子どもたちは、「髭を生やしています」「緑のズボンをはいています」など3つのヒントを出して、友だちに答えてもらうことを楽しんでいました。



4年生

社会科で「長野県の地図から分かることは何だろう」をテーマにして、話し合い活動をしました。授業の後半では、それまで単独で見ていた地形図、人口分布図、産業分布図等を複合的に捉え直すことにより、見方や考え方を広げてきました。



6年生

外国語で「単語を使って文を作り、ビンゴを目指そう!」という活動をしました。

クジを引き、友だちから英単語が発表されるたびに歓声とため息が聞こえてきました。ビンゴゲームは万国共通で楽しめますね。

「なかよし」「たのしい」 開田小学校の児童会活動



〈1年生を迎える会〉

4月23日（火）、1年生を迎える会がありました。1年生は、花のアーチをくぐって入場するときからルンルン気分で、もうすっかり学校生活にも慣れた様子でした。

ヒントの写真を手掛かりにして、学校中に隠された文字を集める「言葉集めゲーム」では、1年生4人が協力し合って文字を並べ替えて『なかよくあそぼう いっしょにね』という文を完成させることができました。

この在校生からのメッセージのように、開田小学校では、休み時間になると学年関係なく体育館や校庭で元気に駆け回る子どもたちの姿が見られます。



〈児童総会〉

4月24日（水）、児童総会がありました。まず、児童会長から今年度のスローガンについて、昨年度の「なかよし」を継承しつつ全校で楽しく活動したいという願いから、「なかよし たのしい」にしたいと提案がありました。

次に各委員会から今年度の活動計画が示され、質疑応答の時間がとられました。質疑応答では、よく「〇〇ができていないので、気を付けて欲しい」等

各委員長を追及する意見が出されがちですが、開田小では、「〇〇の活動がとても楽しみです。」「〇〇の活動を一緒に頑張りたいです。」等、前向きな発言がほとんどです。このことを校長先生は大変感激されていて、参観日の校長講話でもお話されていました。

6年生は、新学期が始まって以降、児童会行事に常に追われていました。1年生を迎える会で渡すプレゼント作り、ゲームの準備、進行練習、児童総会の議案書作り…、挙げれば切りがありません。昨年度末に児童会を引き継いでから「自覚」「責任」という言葉を胸に活動をしてきましたが、これらの忙しい日々を取組を通して「頼もしさ」が備わってきました。そんな6年生の姿を見て、今後の活躍が益々楽しみになりました。



開田科合同打合せ会

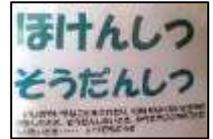
4月26日（金）開田科合同打合せ会を行いました。放課後見守り、農業、体育、産業、文化等の小グループに分かれて、今年度の展望を語り合い、全体でも共有しました。

これらの活動に協力してくださる開田小応援団の方々、年々増えています。また、開田高原地区に在住ではない方々も喜んで参加して下さっています。これは、他のコミュニティスクールではあまり例がありません。開田高原、開田小の子どもたちには、地域の方々を惹きつける魅力がたくさんあるようです。開田小応援団の皆様の心意気に感謝し、今年度もダイナミックに、関わってくださる全ての方が幸せになれる活動にしていきたいです。

【お知らせ】

◎各相談窓口を開設しています

→お子さんの中には学校生活での不安を抱えていることもあるかもしれません。万が一学校での困りごとや心配事などございましたら、校長室の校長、保健室の養護教諭、職員室の教頭が窓口となり、随時相談を受けております。直接訪問していただいても構いませんし、電話での問い合わせも可能です。誰にとっても居心地の良い学校になるように取り組んでいきます。保護者の皆様もいつでもご相談ください。



◎開田小学校 緊急連絡用携帯 070-1044-3253

→木曾町から、緊急連絡用の携帯電話が支給されています。土日や長期休業中の緊急連絡事項が発生した場合、上記の電話番号で教頭が対応いたします。ご承知おきください。

◎スクールカウンセラー(山崎 直 先生)とお話しませんか？

→5月13日(月)の午前中、スクールカウンセラーの山崎先生がお見えになります。相談事や悩み事などありましたら、お時間を調整しますのでお気軽に学校にご連絡ください。

参観日 校長講話より抜粋

新しい時代に向けた教育

校長室だより

R6.4.30

『学力』を「知識・技能【何を知っているか。何ができるか】」「思考力・判断力・表現力など【それをどう使うか】」「学びに向かう力・人間性など【どのように周りに関わり、よりよくしていくことができるか】」の3つでみることになりました。「何を知っているか・何ができるか」も大切。「問題を見つけたときに論理的に考えて解決まで導く力や、友だちと協力しながら問題に取り組むための表現力など」も大切になりました。大人が期待している正解を探すのではなく、子どもたち同士の中で『納得解』や『最適解』をみんなで決め出していくということです。

開田小学校は、めざす子どもの姿を『ふるさと開田を愛し、志をもって未来を切り拓いていく子ども』と決めました。『志をもって未来を切り拓いていく力』を育むために、子どもたちが『自分の頭で考え、自分で決めて、自分から行動する(自律)』時間や、『自分も相手も大切にし、話し合って分かり合う』時間を大切に、設定していきます。

『みちくさの時間』

- ☆ ふるさとで思い切り遊んで、ワクワク・ドキドキする体験ができる時間です。
- ☆好きなこと・知りたいこと・やりたいことを自己決定し実行していく時間です。
- ・5月2日からスタートします。(1年生は、夏日課の間です)

『自律を育む家庭学習』

- ☆家庭学習を「先生と決める宿題」「自分で決める自主学習」「家族と決める家の仕事・親子読書」の3つに分けて考えていきます。
- ☆中学校やその先の進学を見据えて、自分で学習を進める力を伸ばしたいと考えました。
- ・自主学習は家庭学習の手引を参考に自分で内容を考えます。学校でも説明をしたり、相談に乗ったりしますが、保護者の皆様のご協力もお願いします。
- ・時間のある週末を中心に、5月以降自主学習カードを配ります。

『連学年授業』 『教科・領域担任者制』

- ☆多様な考えにふれ、考えを広げたり深めたりできるように、また、適切な人数での学びができるように、連学年授業を取り入れます。
- ☆「全職員で全児童を育てる」の実現の一つとして、教科担任が授業を進めたり、単元や活動内容によっては学級担任と共同で授業を進めたりして、色々な学び方ができるようにします。

保護者の皆様・地域の皆様のお力をお借りし、子どもたちが自己を発揮しながら、自分のよさをさらに伸ばして成長できるように、職員一同取り組んでいきます。今年度もご支援・ご協力をよろしくお願いたします。